

感謝のことば

この度、スチューデントセンター「オリーブ」およびアフタースクール「山手120番記念館」が竣工し、献堂式の日を迎えることができました。

この工程を神様が共に守り導いてくださったことを感謝いたします。

建設は、本学院の発展に伴い、生徒の自主活動推進のために計画されたものです。生徒会室、多目的集会室、トレーニングルーム、各種クラブの部室棟等をハインツコートを中心に配置しました。

また、従来の児童のアフタースクール・ルームを別棟で建設し、これからは幼小中高一貫の流れの中で、アフタースクールとしてのみならず、カウンセリングルーム、会議室などと多角的に使用する予定です。

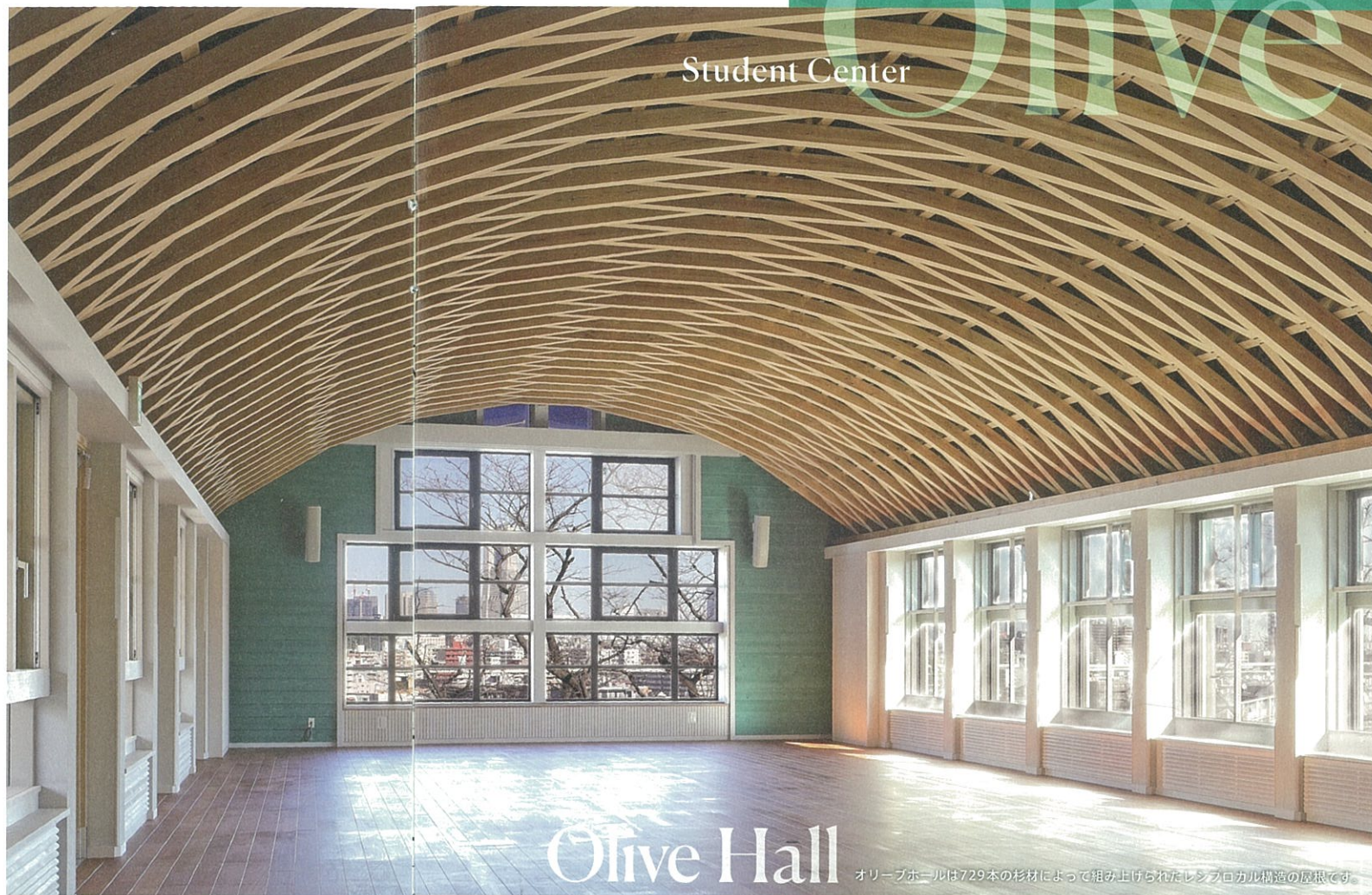
これらの遠大な構想実現に、設計・監理として有限会社鈴木アトリエ様、施工に岡山建設株式会社様の並々ならない貢献をいただきました。誠にありがとうございます。

また、学院のPTA・同窓会・後援会、理事・評議員の皆様、そして多くの学院関係者の皆様の物心両面の力強いお支えにより竣工出来ましたことを改めて感謝申し上げます。

ここに、皆様のお祈りとご尽力により完成いたしました校舎群を神様にお捧げし、一層の深い配慮のもとに使用されますことを祈るものです。

横浜英和学院学院長
校舎建築委員会委員長

磯貝 暁成



オリーブの古木について

竣工になりましたスチューデントセンターは、名称を「オリーブ」と名付けられました。ノアの箱舟から飛び立った鳩が啜えて戻ってきた小枝がオリーブの枝でした。新しい大地への希望を象徴するオリーブは、移植の時宜を見て3月に植栽されます。設計監理会社ならびに施工建設会社のご寄贈によるものです。